給食の時間における食に関する指導案（例）

- 1 題材名 広島県産の「ねぎ」について
- 2 本時の目標
 - ・食料の生産は、生産者の苦労や努力に支えられていることを理解する。【知識・技能】
 - ・自分たちの住む県の産物のよさを理解することができる。【知識・技能】
- 3 食育の視点
 - ・食べ物を大事にし、食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】
 - ・各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【食文化】
- 4 準備物

動画視聴用機器

5 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆支援の手立て	評価規準 (評価方法)
導入	1 動画「分割:ねぎ」を視聴し、〇〇に入る野菜を考える。 ※動画 0:00～0:23	◇必要に応じて、動画を一時停止し、考える時間を確保する。 ◆ヒントを出す。 ヒント例1：今日の給食に使われています。 ヒント例2：よく使われますが、あまり目立ちません。 ヒント例3：緑色で、細長いです。	
めあて：広島県産の「ねぎ」のよさを知ろう。			
展開	2 動画の続きを視聴し、ねぎのよさを考えさせるとともに、生産者の思いを理解する。 ※動画 0:24～4:11	◇必要に応じて、動画の一時停止や再生を行う。 ◇ねぎのよさに気付かせる。 ・安定して手に入ること。 ・様々な料理に使用できること。 ・栄養があること。	○食料の生産は、生産者の苦労や努力に支えられていることを理解する。【知識・技能】(発言・行動・態度)
	3 動画の続きを視聴し、広島県の各地でねぎが栽培されている理由を知る。 ※動画 4:12～5:05	◇県内各地でねぎが栽培されているのは、お好み焼きという食文化に加え、住んでいる地域を守りたいという生産者の思いが関係していることを押さえる。	

終 末	<p>4 まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>児童のまとめ例 生産者に感謝しながら、よい所がたくさんある広島県産のねぎを食べて、地域の活性化につなげていきたいです。</p> </div>	<p>◇広島県産のねぎを食べることで、地域の活性化につながることを伝える。</p> <p>※広島県産のねぎを給食で使用している場合は、ねぎの産地が表示された袋や箱を提示し、関心を高められるようにする。</p>	<p>○自分たちの住む県の産物のよさを理解することができる。【知識・技能】（発言・行動・態度）</p>
--------	---	--	---